

(別紙5)

整理番号 2022P-261
補助事業名 2022年度 福祉車両の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 緑風会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

デイサービスの利用者の送迎業務のため、車いす仕様のリフト車を購入する。

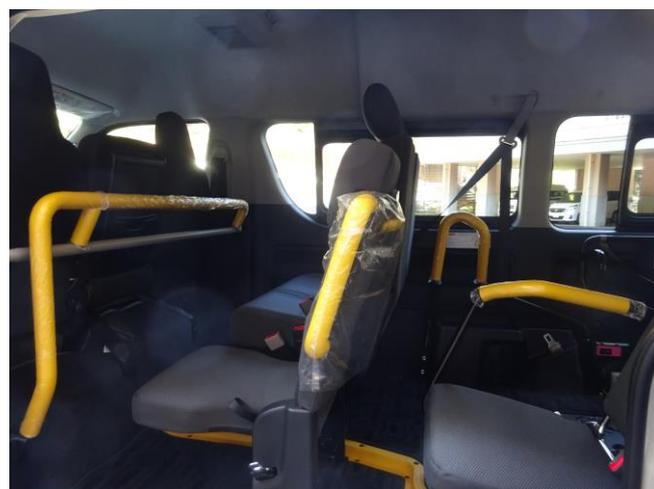
(2) 実施内容

移送車3 [車いす仕様 (リフト式)] 1台

(URL) [ホームページ \(https://www.kenshokai.group/news/15378/\)](https://www.kenshokai.group/news/15378/)



【車両の外観】



【特別装備の特徴が分かる写真】

(別紙5)



【実際に使用している写真】

2 予想される事業実施効果

身体が不自由であったり、車いすを利用されながら在宅で生活したりしている高齢者がデイサービスを利用する際、車両の配備によって安全に通うことができる。デイサービスで介護サービスを受けることにより、要支援・要介護度の重度化を防ぎ、利用者がいつまでも健康でその人らしく生活することができる。

3 補助事業に係る成果物

[ホームページ \(https://www.kenshokai.group/news/15378/\)](https://www.kenshokai.group/news/15378/)

お知らせ ■ 2022年11月4日 (金)

公益財団法人JKA 補助事業で チロルデイサービスセンターにリフト式福祉車両



JKAは競輪とオートレースの売上金の一部で社会的課題の解決に取り組む活動を支援しており、さまざまに設けている補助事業の中で、「幸せに暮らせる社会を創るための活動：車両・機器等の整備」という部門で福祉車両の整備として認められたものです。

利用者様にも介助者にも安心のリフト車、デイサービスの送迎には欠かせない車両をいただき、本当にありがとうございます。しっかり役立てます！

公営の競輪とオートレースを統括する公益財団法人JKA の2022年度補助事業に採択いただき、11月4日、チロルデイサービスセンターにハイエース（リフト式）が贈られました。

公益財団法人JKA2022年度補助事業オートレース公益資金として
助成額：232.5万円

施設ブログ (https://www.kenshokai.group/blog/tirol/18967/)

緑陽会チロル・モントゼー

2022年11月11日 (Fri)

車が当たりました

チロルデイサービスセンターです。

この度、車が当たりました。

当選の当たりです。

「公営の競輪とオートレースを総括する公益財団法人JKAの2022年度補助事業」に採択いただきました。



綺麗な内装です。
新車の香りがします。



操作説明を受けております。



車のカギを受け取っています。



本当にありがとうございました。

利用者様の快適な送迎時間がされるよう、大切にさせていただきます。

健祥会ホームページにも掲載されていますので、ご覧ください。

機関紙

**数々の助成に感謝!
利用者様のために
大切に活用します!**

地域福祉向上のための様々な補助事業において採択いただき、設備の変更をすることができました。よりよいサービスづくりにしっかり活かしていきたいです。ありがとうございます。

利用者様にも介護者にも安心のリフト車
チロルデイサービスセンター
ハイエース(リフト車)
補助額:2,325,000円
※公益財団法人JKA
2022年度補助事業【オートレース系補助金】
公共の運輸とオートレース建設組合、市上全の一般で社会の運送の用に用いられる運輸に支障を及ぼすおはるは建設者、JKAの「安全に送らせ社会を明るくするための交通及び車両・機器等の整備」という部門で福祉車両の整備として採択いただきました。

**最新式で利用者様にも
介護者にもやさしい特殊搬送機**
特別支援老人ホーム 管理会本部
福祉の移動支援設備
補助額:5,150,000円
※公益財団法人 JKA 補助 2022年度補助事業
【介護福祉機器の整備(2019年度)】
日本福祉は、オートレースの売上金を財源に活動する民間の公益財団。JKA(公益財団法人)と共同で、福祉の向上に貢献する社会福祉の発展に力を入れています。社会福祉の発展に貢献する社会福祉の発展に力を入れています。

**安全な送迎に欠かせない
スロープ式昇降機**
ハイエース(リフト車)
補助額:1,230,000円
【福祉の移動支援】
特別支援老人ホーム 管理会本部
福祉の移動支援設備
補助額:5,150,000円
※公益財団法人JKA
2022年度補助事業【オートレース系補助金】
公共の運輸とオートレース建設組合、市上全の一般で社会の運送の用に用いられる運輸に支障を及ぼすおはるは建設者、JKAの「安全に送らせ社会を明るくするための交通及び車両・機器等の整備」という部門で福祉車両の整備として採択いただきました。

ピカピカの机と椅子に大喜び!
管理会本部
福祉の移動支援設備
補助額:5,150,000円
※公益財団法人JKA
2022年度補助事業【オートレース系補助金】
公共の運輸とオートレース建設組合、市上全の一般で社会の運送の用に用いられる運輸に支障を及ぼすおはるは建設者、JKAの「安全に送らせ社会を明るくするための交通及び車両・機器等の整備」という部門で福祉車両の整備として採択いただきました。

ありがとうございます!



11/17(水)

**何より大事な「食」と栄養」のために
栄養ケア・マネジメント事例発表会**

管理会本部主催の「食」と栄養」をテーマにした事例発表会が、11月17日(水)に開催されました。当日は、管理会本部の職員や、関係機関の職員など、約30名が参加しました。発表は、管理会本部の職員が中心となり、栄養ケア・マネジメントの事例を発表しました。発表内容は、栄養ケア・マネジメントの重要性、栄養ケア・マネジメントの実践、栄養ケア・マネジメントの効果などについて行われました。発表後には、質疑応答が行われ、参加者からは、栄養ケア・マネジメントの重要性や実践方法について多くの質問が寄せられました。発表会は大盛況で、参加者からは、栄養ケア・マネジメントの重要性や実践方法について多くの質問が寄せられました。発表会は大盛況で、参加者からは、栄養ケア・マネジメントの重要性や実践方法について多くの質問が寄せられました。

- 1 1号 老人福祉施設 管理会本部 (食事支援) (食へのために)
- 2 2号 特別支援老人ホーム 管理会本部 (食事支援) (食へのために)
- 3 3号 特別支援老人ホーム 管理会本部 (食事支援) (食へのために)



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 緑風会 (シャカイフクシホウジン リョクフウカイ)

住 所： 〒779-3105

徳島県徳島市国府町東高輪352番地3

代 表 者： 理事長 中村 太一 (ナカムラ タイチ)

担 当 部 署： 総務部 (ソウムブ)

担 当 者 名： 中川 舞 (ナカガワ マイ)

電 話 番 号： 088-642-7855

F A X： 088-642-7544

E - m a i l： g-soumu@ryokufu1984.or.jp

U R L： <http://www.ryokufu1984.or.jp/>